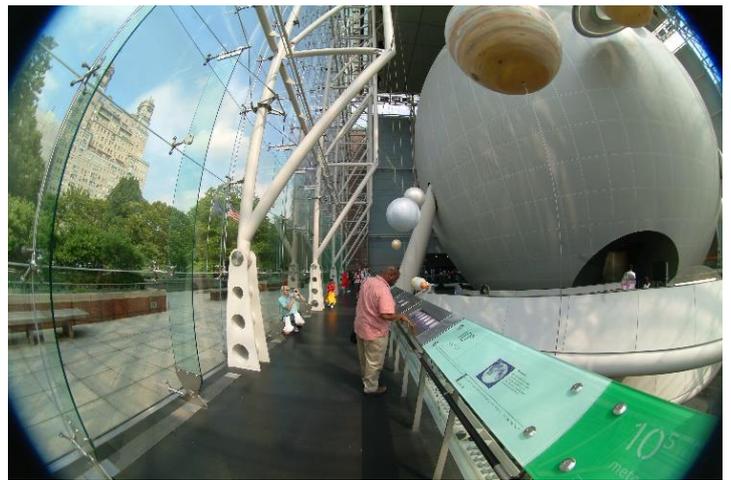


世界のプラネタリウムでは

日本にあるプラネタリウムのほとんどが
コロナウイルス^{かんせんしょうよぼう}感染症予防のため、休館に
なっています。この状況はアメリカでもヨー
ロッパでも同じです。

いくつかのプラネタリウムで^{はたら}働く友人
が、ネットを通じて情報^{じょうほう}を発信^{はっしん}しています。
ハンブルグのプラネタリウムの館長、トーマ
ス・クラウペさんの話は、次の^{ばしょ}場所^{ばしょ}で聞くこ
とができます。(ドイツ語です。)



ニューヨークにあるヘイデンプラネタリウム
世界を代表するプラネタリウムです

ニューヨーク・アメリカ自然史博物館^{しぜんしはくぶつかん}のカーター・エマートさんの映像は、ここ^{えいぞう}で見ることが
できます。日本のプラネタリウムでもネットを通じて、天文情報^{てんもんじょうほう}や簡単な星座解説^{せいざかいせつ}を行って
いるところがありますので探^{さが}してみてください。

今年6月末から7月初めにかけて、カナダのエドモントンという町にあるテラスサイエンス
センター (Tellus Science Center) で、国際^{こくさい}プラネタリウム協会^{きょうかい} (IPS) の総会^{くわんれん}及び関連
行事^{ぎょうじ}が予定されていましたが、中止となってしまいました。世界中のプラネタリウム関係者
600名以上が集まる予定だっただけにとても残念です。

現在^{げんざい}、世界中の町で人々が外出^{ひか}を控えてコロナウイルスの感染拡大^{かんせんかくだい}を食い止めようとして
います。プラネタリウム館も協力して休館しています。再開する日を楽しみにして日々を過^すごし
たいと思います。
(解説員^{かいせつじん}: 田部^{たべ} 一志^{いっし})